

平成28年度 第70回 関東高等学校女子バスケットボール大会

Aブロック準決勝 平成28年6月5日(日) 高崎市浜川体育館 大会2日目 Bコート 第1試合 9:30~

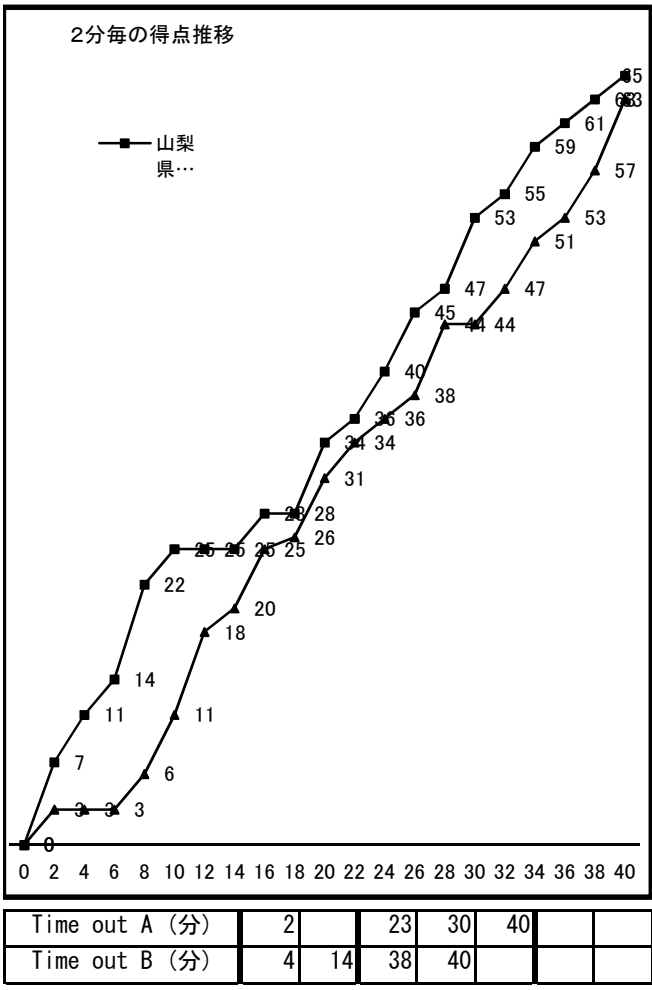
〈Aチーム〉 山梨県立韮崎 (山梨)	65	<table border="0"> <tr><td>25</td><td>-</td><td>11</td></tr> <tr><td>9</td><td>-</td><td>20</td></tr> <tr><td>19</td><td>-</td><td>13</td></tr> <tr><td>12</td><td>-</td><td>19</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	25	-	11	9	-	20	19	-	13	12	-	19	-	-	-	63	〈Bチーム〉 千葉英和 (千葉)
25	-	11																	
9	-	20																	
19	-	13																	
12	-	19																	
-	-	-																	

主審 小柳 幸子 第1副審 桑島 汐織 第2副審 梶 崇司

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	長田 紘佳	4	0	2	0	1
	5	若林 実咲					
○	6	田中 留莉	3	0	1	1	1
◎	7	宮垣 里帆	12	2	3	0	2
◎	8	石川 明日香	29	2	9	5	2
	9	仲沢 里佳					
◎	10	古屋 志帆	7	1	2	0	1
	11	功刀 憂珠					
	12	高橋 なつき					
	13	平山 寧々					
	14	森本 あかり					
◎	15	山口 あすか		0	0	0	0
○	16	小坂 彩乃	10	0	5	0	2
	17	杉本 亜友華					
	18	伊藤 ゆき菜					
コーチ 逆瀬川 慶文							
			65	5	22	6	9

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	小川 真希	3	0	1	1	0
◎	5	便 志保		0	0	0	0
○	6	成田 梨央奈	11	1	4	0	5
◎	7	黒沼 里奈	4	0	0	4	4
	8	齋藤 美咲					
	9	時田 歩実					
	10	鶴岡 夏希					
○	11	松本 夕璃	12	1	4	1	2
◎	12	伊藤 かれん	14	2	3	2	0
◎	13	前田 晴海	4	0	2	0	1
○	14	田村 美香	2	0	1	0	1
○	15	田中 るな	11	0	5	1	3
	16	相馬 朱莉					
	17	中野 杏香					
○	18	瀧本 夕貴	2	0	1	0	1
コーチ 森村 義和							
			63	4	21	9	17

◎:スターター ○出場 3P:3点シュート(本数) 2P:2点シュート(本数) FT:フリースロー(本数) Foul:パーソナルファウル



戦評 記入者: 町田 知之

韮崎ボールで始まった第1P、英和の2-3ゾーンに対して韮崎は落ち着いてパスを回し、ゾーンを崩しにかかる。ドライブとパスを効果的に使い、着実に点を重ねていく。英和は、韮崎の-halfコートマンツーマンディフェンスに対しドライブを試みるが、韮崎の寄りが速く、なかなかシュートに持ち込めずにターンオーバーを犯してしまう。サイズで勝る韮崎が#8石川を中心に得点を重ね、25-11で第1P終了。

第2P、#12伊藤が3Pを沈めたのを合図にディフェンスをマンツーマンに切り換えた英和は、オールコートでプレッシャーをかけていく。英和の連続9得点により、開始3分で5点まで点差が詰まる。英和のディフェンスに対し攻めきれない韮崎は、6分間無得点。波に乗った英和が残り1分で一時逆転に成功。しかし第2P終了間際、アウトサイドヘダブルチームをかけた韮崎が、スティールから得点し再び逆転。34-31、英和が14点あった差を3点まで縮めて、前半を終了する。

第3P、英和のオールコートマンツーマンディフェンスを、韮崎は#8石川、#6田中を起点に身長を利を生かして攻略していく。対する英和は、#6成田、#11松本、#12伊藤のスピードを生かしてディフェンスをかく乱。一進一退の攻防が続いたが、終盤、高さで勝る韮崎#8伊藤が連続得点し、53-44で第3Pを終える。

第4P、英和はインサイドへのプレッシャーを強めるが、韮崎#8石川、#16小坂がリング下でセカンドチャンスをものにし得点。英和も#6成田、#11松本、#12伊藤の機動力を生かし、スティールから得点を積み上げていく。残り1分まで徐々に英和が点差を縮め、1点差まで詰め寄る。しかし、タムアウト後韮崎が落ち着いてボールを処理。65-63で韮崎が逃げ切り、決勝進出を決めた。